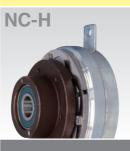
# 機械の省スペースに



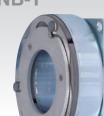








NB-T





機械に組込みやすい、組込みのスペース幅が小さいなど

電磁クラッチ/ブレーキにとって重要なこれらの機能を、

独特な薄形構造によって実現した製品です。

もちろん電磁クラッチ/ブレーキとしての特性、信頼性は抜群で、

独創的な形状をした耐久性の高い板ばねにより高精度、

高応答の確かな動作特性を実現しています。

薄形コンパクトで高性能、しかも組込みやすいと、まさに三拍子そろった好製品。

あらゆる機械のモーションコントロールに安心しておすすめできる『薄形シリーズ』です。

## 特長

薄形でコンパクト



軸方向が著しく短い薄形タイプ 狭いスペースでも取付OK。

取付簡単 取付方向は自在

取付方向は 縦・横・斜めでもOK。



バックラッシがゼロ 独自の板ばね駆動で、

抜群の応答性で高精度

板ばね駆動だから応答が確実 高精度な制御用途にピッタリ。

耐久性が抜群の "クローバ形板ばね"

有限要素法から生まれた 独自の"等応力クローバ 形板ばね"を採用。

回転方向にバックラッシレス。



薄くて高精度、組込みやすくて省スペース。

シェル

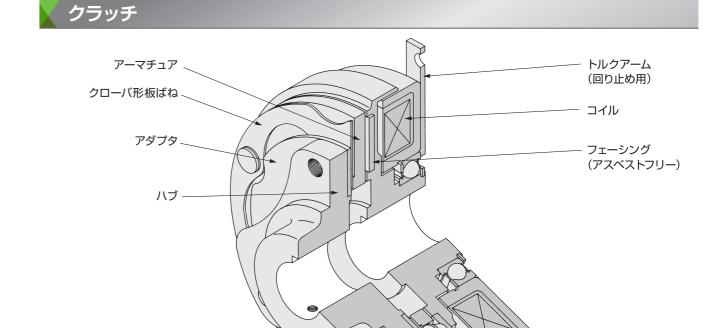
## 機種一覧

#11-#		クラッチ					
型式	NC-T (板ばね式ハブ無し)	NC-H (板ばね式通し軸形)	NC-C (板ばね式突合せ軸形)				
外観			受注生産品				
#II- <del> </del>	ブレ	ブレーキ					
型式	NB-T (板ばね式ハブ無し)	NB-C (板ばね式ハブ外側取付形)					
外観							

## 型式表示



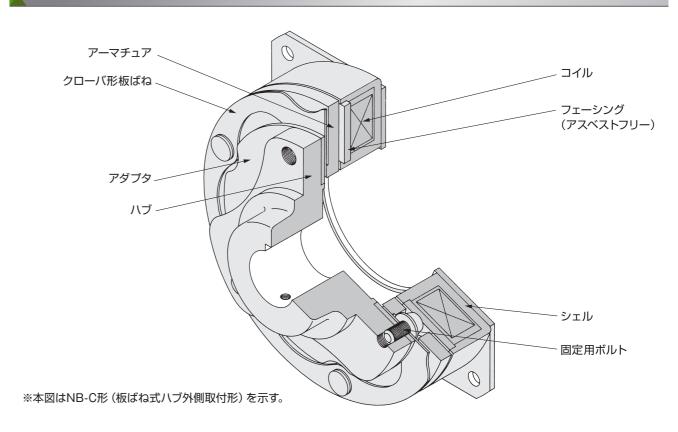
## 構造



## ブレーキ

固定用ボルト

※本図はNC-C形 (板ばね式突合せ軸形)を示す。



# 型式選定 (簡易選定表)

クラッチの使用条件は大別して次の2つになります。

- ●起動完了後に最大トルクがかかる場合(例―旋盤:この場合は被加工物が定速に達した後に負荷がかかります)
- ●起動時に最大トルクがかかる場合(例―コンベヤ: これは クラッチが連結する前にすでに負荷がかかっています)

モータの容量とクラッチ軸の回転数から**選定表** I または II によって簡単にクラッチの選定ができます。

使用条件が何れに該当するか判明しない場合は**選定表**Ⅱによりご選定ください。

ブレーキの場合は選定表 [ を適用してください。

## ●選定表 I 起動完了後に最大トルクがかかる場合

	r/min																		
モータ容量		100	200	300	400	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	1500	1800	2000	2400	3000	3600
(kW)	(HP)																		
0.015	1/50	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.035	1/20	1.2	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.065	1/12	2.5	1.2	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.1	1/8	2.5	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.125	1/5	5	2.5	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.3
0.2	1/4	5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.25	1/3	10	5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3
0.4	1/2	10	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3
0.55	3/4	20	10	5	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6
0.75	1	20	10	10	5	5	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6
1.1	11/2		20	10	10	10	5	5	5	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2
1.5	2		20	20	10	10	10	10	5	5	5	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2
2.2	3			20	20	20	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	2.5	2.5	2.5
3.7	5					20	20	20	20	10	10	10	10	10	5	5	5	5	2.5
5.5	71/2							20	20	20	20	20	20	10	10	10	10	5	5
7.5	10									20	20	20	20	20	10	10	10	10	5
11	15													20	20	20	20	10	10
15	20														20	20	20	20	10
19	25																20	20	
22	30																	20	

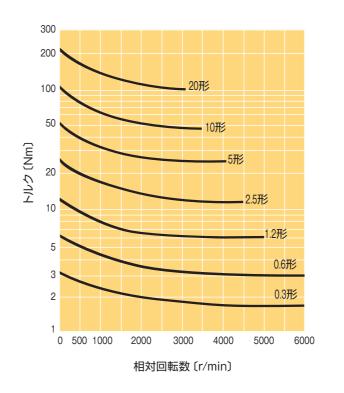
### ●選定表Ⅱ 起動時に最大トルクがかかる場合

- 10	r/min																		
モータ容量		100	200	300	400	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	1500	1800	2000	2400	3000	3600
(kW)	(HP)																		
0.015	1/50	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.035	1/20	1.2	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.065	1/12	2.5	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.1	1/8	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
0.125	1/5	5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3
0.2	1/4	5	5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.3
0.25	1/3	10	5	5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
0.4	1/2	10	10	5	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2	0.6	0.6
0.55	3/4	20	10	10	5	5	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2	1.2	1.2
0.75	1	20	20	10	10	10	5	5	5	5	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.2	1.2
1.1	11/2		20	20	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	5	2.5	2.5	2.5	2.5
1.5	2			20	20	10	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5	5	2.5	2.5
2.2	3				20	20	20	20	10	10	10	10	10	10	10	5	5	5	5
3.7	5							20	20	20	20	20	20	20	10	10	10	10	5
5.5	71/2													20	20	20	20	10	10
7.5	10															20	20	20	

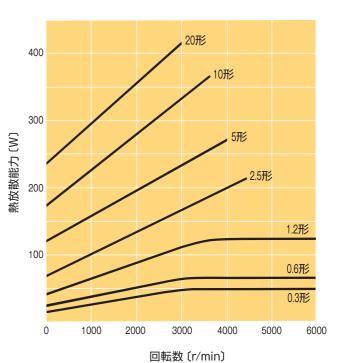
※この選定方法は簡便な選定を行うためのものですから、特に負荷の慣性モーメントJが大きい場合、高頻度または高速回転の場合にはP.281 ~286に記載されている手順に従ってトルク容量のほかに熱放散能力、動作時間などの検討が必要です。各機種の特性値はP.144~146をご参照ください。

## 特性

## 1相対回転数一トルク特性



## 2熱放散能力



## 3動作特性

TG - D	0.3		0.6		1.2		2.5		5		10		20	
項 目	NC	NB	NC	NB	NC	NB								
アーマチュア吸引時間 ta(ms)	15	15	20	20	25	25	40	30	50	50	55	50	80	70
トルク立上り時間 tp(ms)	35	35	45	45	55	55	85	75	110	110	145	120	180	170
アーマチュア釈放時間 tar(ms)	20	20	20	20	25	30	40	60	60	60	85	70	110	100
コ イ ル 時 定 数 τ(ms)	30	25	35	30	55	45	90	50	135	85	170	120	200	160

- (注) 1. 連結時間、制動時間を算出する時の目安としてください。
  - 2. トルク立上り時間はアーマチュア吸引時間を含んでいます。
  - 3. 上表は定格励磁の場合です。

## 4総仕事/最高回転数/慣性モーメント」

#### ●板ばね式ハブ無しクラッチ NC-T形

型式	調整までの	摩耗限度までの	最高回転	数(r/min)	J (k	gm²)
型式	総仕事〔J〕	総仕事〔J〕	空転時	連結時	アーマチュア	ロータ
NC-0.3	1.50×10 <sup>7</sup>	7.50×10 <sup>7</sup>	9500	8000	2.50×10 <sup>-5</sup>	4.00×10 <sup>-5</sup>
NC-0.6T	4.40×10 <sup>7</sup>	13.2×10 <sup>7</sup>	9500	8000	6.20×10 <sup>-5</sup>	1.10×10 <sup>-4</sup>
NC-1.2T	7.00×10 <sup>7</sup>	21.0×10 <sup>7</sup>	7500	6000	1.97×10 <sup>-4</sup>	2.75×10 <sup>-4</sup>
NC-2.5T	13.0×10 <sup>7</sup>	46.0×10 <sup>7</sup>	6000	4500	5.80×10 <sup>-4</sup>	8.68×10 <sup>-4</sup>
NC- 5 T	29.0×10 <sup>7</sup>	87.0×10 <sup>7</sup>	5000	4000	1.43×10 <sup>-3</sup>	1.98×10 <sup>-3</sup>
NC-10T	52.0×10 <sup>7</sup>	156×10 <sup>7</sup>	4000	3500	4.75×10 <sup>-3</sup>	6.00×10 <sup>-3</sup>
NC-20T	100×10 <sup>7</sup>	300×10 <sup>7</sup>	3500	3000	1.60×10 <sup>-2</sup>	1.88×10 <sup>-2</sup>

#### ●板ばね式通し軸形クラッチ NC-H形

型式	調整までの	摩耗限度までの	最高回転	数(r/min)	J (k	gm²)
至以	総仕事〔J〕	総仕事〔J〕	空転時	連結時	アーマチュア	ロータ
NC-0.6H	4.40×10 <sup>7</sup>	13.2×10 <sup>7</sup>	9500	8000	1.29×10 <sup>-4</sup>	1.10×10 <sup>-4</sup>
NC-1.2H	7.00×10 <sup>7</sup>	21.0×10 <sup>7</sup>	7500	6000	3.60×10 <sup>-4</sup>	2.75×10 <sup>-4</sup>
NC-2.5H	13.0×10 <sup>7</sup>	46.0×10 <sup>7</sup>	6000	4500	1.11 ×10 <sup>-3</sup>	8.68×10 <sup>-4</sup>
NC- 5 H	29.0×10 <sup>7</sup>	87.0×10 <sup>7</sup>	5000	4000	3.03×10 <sup>-3</sup>	1.98×10 <sup>-3</sup>
NC-10H	52.0×10 <sup>7</sup>	156×10 <sup>7</sup>	4000	3500	9.75×10 <sup>-3</sup>	6.00×10 <sup>-3</sup>
NC-20H	100×10 <sup>7</sup>	300×10 <sup>7</sup>	3500	3000	3.28×10 <sup>-2</sup>	1.88×10 <sup>-2</sup>

#### ●板ばね式突合せ軸形クラッチ NC-C形

型式	調整までの	摩耗限度までの	最高回転	数(r/min)	J (k	gm²)
至 式	総仕事〔J〕	総仕事〔J〕	空転時	連結時	アーマチュア	ロータ
NC-0.6C	4.40×10 <sup>7</sup>	13.2×10 <sup>7</sup>	9500	8000	8.98×10 <sup>-5</sup>	1.10×10 <sup>-4</sup>
NC-1.2C	7.00×10 <sup>7</sup>	21.0×10 <sup>7</sup>	7500	6000	2.78×10 <sup>-4</sup>	2.75×10 <sup>-4</sup>
NC-2.5C	13.0×10 <sup>7</sup>	46.0×10 <sup>7</sup>	6000	4500	8.08×10 <sup>-4</sup>	8.68×10 <sup>-4</sup>
NC- 5 C	29.0×10 <sup>7</sup>	87.0×10 <sup>7</sup>	5000	4000	2.23×10 <sup>-3</sup>	1.98×10 <sup>-3</sup>
NC-10C	52.0×10 <sup>7</sup>	156×10 <sup>7</sup>	4000	3500	8.75×10 <sup>-3</sup>	6.00×10 <sup>-3</sup>
NC-20C	100×10 <sup>7</sup>	300×10 <sup>7</sup>	3500	3000	2.43×10 <sup>-2</sup>	1.88×10 <sup>-2</sup>

#### ●板ばね式ハブ無しブレーキ NB-T形

жи <del>-1</del>	調整までの	摩耗限度までの	最高回転	数(r/min)	J (kgm²)
型式	総仕事〔J〕	総仕事〔J〕	空転時	連結時	アーマチュア
NB-0.3	1.50×10 <sup>7</sup>	7.50×10 <sup>7</sup>	9500	8000	2.50×10 <sup>-5</sup>
NB-0.6T	4.40×10 <sup>7</sup>	13.2×10 <sup>7</sup>	9500	8000	6.20×10 <sup>-5</sup>
NB-1.2T	7.00×10 <sup>7</sup>	21.0×10 <sup>7</sup>	7500	6000	1.97×10 <sup>-4</sup>
NB-2.5T	13.0×10 <sup>7</sup>	46.0×10 <sup>7</sup>	6000	4500	5.80×10 <sup>-4</sup>
NB- 5 T	29.0×10 <sup>7</sup>	87.0×10 <sup>7</sup>	5000	4000	1.43×10 <sup>-3</sup>
NB-10T	52.0×10 <sup>7</sup>	156×10 <sup>7</sup>	4000	3500	4.75×10 <sup>-3</sup>
NB-20T	100×10 <sup>7</sup>	300×10 <sup>7</sup>	3500	3000	1.60×10 <sup>-2</sup>

## ●板ばね式ハブ外側取付形ブレーキ NB-C形

#II <del>- 1</del>	調整までの	摩耗限度までの	最高回転	数(r/min)	J (kgm²)
型式	総仕事〔J〕	総仕事〔J〕	空転時	連結時	アーマチュア
NB-0.6C	4.40×10 <sup>7</sup>	13.2×10 <sup>7</sup>	9500	8000	8.98×10 <sup>-5</sup>
NB-1.2C	7.00×10 <sup>7</sup>	21.0×10 <sup>7</sup>	7500	6000	2.78×10 <sup>-4</sup>
NB-2.5C	13.0×10 <sup>7</sup>	46.0×10 <sup>7</sup>	6000	4500	8.08×10 <sup>-4</sup>
NB- 5 C	29.0×10 <sup>7</sup>	87.0×10 <sup>7</sup>	5000	4000	2.23×10 <sup>-3</sup>
NB-10C	52.0×10 <sup>7</sup>	156×10 <sup>7</sup>	4000	3500	8.75×10 <sup>-3</sup>
NB-20C	100×10 <sup>7</sup>	300×10 <sup>7</sup>	3500	3000	2.43×10 <sup>-2</sup>

145

## 使用上の注意

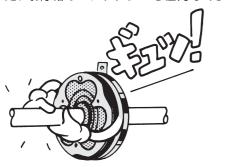
#### ■使用前の注意

クラッチ/ブレーキの摩擦面には拭きとり不要の防錆剤を 塗布しています。摩擦面に油分や異物が付着しないように 注意してそのまま取付けてください。シンナーなどでの拭 きとりは不要です。

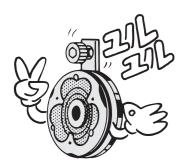
#### ■取付時の注意

### 単体の場合

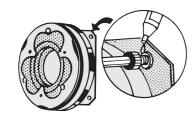
1クラッチ/ブレーキと軸のはめ合いは、JISB0401のH7·h6またはH7·js6とし、かつ軸方向に遊びがないように固定してください。また衝撃荷重を受けるような負荷条件の場合には、軸径公差をk6あるいはm6にしてください。また、取付軸のエンドプレーも極力なくしてください。



②フィールドのトルクアーム (回り止め) はかたく締付けないでください。



③使用のネジにはロックタイトなどの接着剤で、ゆるみ止め処置をしてください。



4 摩擦面間の空隙 (g寸法) が規定値内になるよう、付属のシムで調整のうえ取付けてください。表1参照。

#### 表1. 空隙一覧表

単位:m

呼び番号	取付時 規定空隙g	摩耗による許容 最大空隙g
0.3	0.2 +0.1	0.45
0.6	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.6
1.2	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.6
2.5	0.2 +0.1	0.7
5	0.2 +0.15	0.9
10	0.3+0.15	1.2
20	0.4 <sup>+0.2</sup>	1.4

5取付精度は表2によってください。

#### 表2. 取付精度

単位:mm

呼び番号	同芯度(T.I.R.) (軸と軸または フランジと軸)	直角度 (T.I.R.) (フランジ取付面と軸および アーマチュア取付面と軸)
0.3~2.5	0.1	0.1
5~20	0.15	0.15

(注) T.I.R.はダイヤルインジケータの全読みを表わします。したがって芯狂いは、上表の値の1/2以下としてください。

⑥NC-T形クラッチの場合には、アーマチュア側 (プーリ側) のボールベアリングは 2 個使用し、アーマチュア外径のフレは0.15T.I.R.以内、直角度は2.5形以下0.1T.I.R.、5形以上0.15T.I.R.以内としてください。

「NC-H形クラッチの場合、プーリ、スプロケットなどの取付には、六角穴付ボルトJISB1176 1974を使用してください。

#### ■結線上の注意

付属の放電素子 (バリスタ) は、電源箱DMP形を使用する場合には必要です。なお、制御器TMP形、EMP形、CSM形を使用される場合は、放電素子が内蔵されていますので付属のバリスタは絶対に取付けないでください。

#### ■取付姿勢について

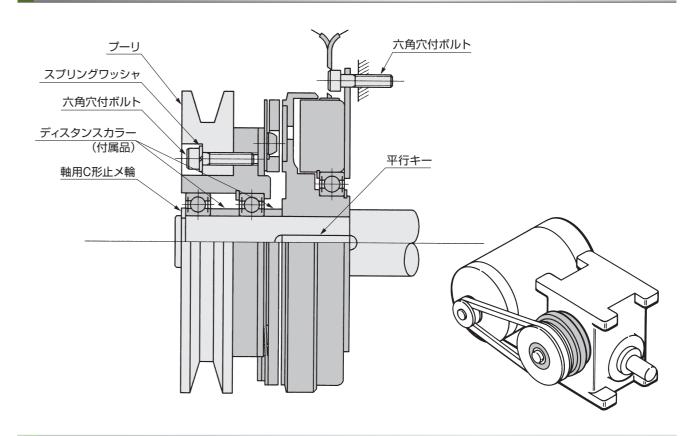
水平取付はもちろん、タテ、ナナメなどいずれの方向でも取付 姿勢は自由です。

#### ■ならし運転について

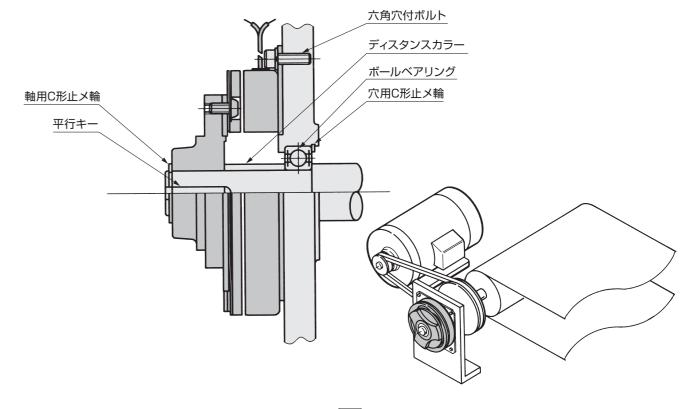
本シリーズは初期より定格トルクがでるようにしておりますが、初期取付状態において、摩擦面が十分になじんでいないため規定トルク(定格トルクの80%)がでないことがあります。この場合には軽いならし運転を行ってください。

## 取付例

## NC(プーリ取付)



## NB (ハブ外側)

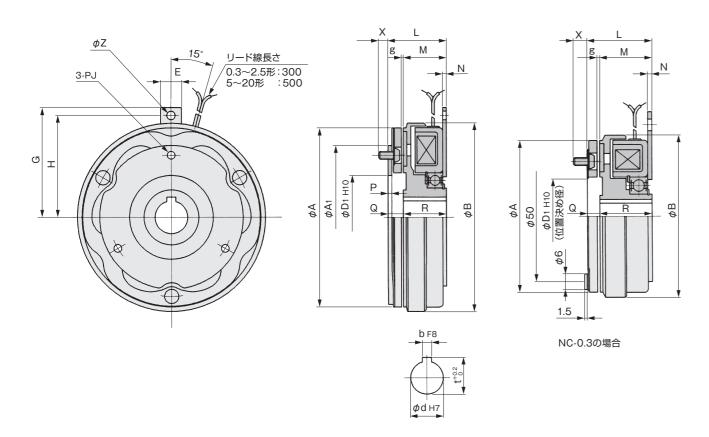


147

# 板ばね式ハブ無しクラッチ

# NC-0.3 0.6T 1.2T 2.5T 5T 10T 20T

型	式	NC-0.3	NC-0.6T	NC-1.2T	NC-2.5T	NC-5T	NC-10T	NC-20T
静摩擦トルク	Nm	3	6	12	25	50	100	200
定格電圧	DC-V	24	24	24	24	24	24	24
消費電力	W(at75°C)	5	8	11	17	25	33	42
質 量	kg	0.22	0.56	1.0	1.8	3.0	5.6	11.0



五	型式	NC-0.3	NC-0.6T	NC-1.2T	NC-2.5T	NC-5T	NC-10T	NC-20T
	А	58	70	88	110	137	172	218
	A <sub>1</sub>	_	58	72	90	110	140	180
径	В	62	74	92.5	116	144	180	228
方	D <sub>1</sub>	29	34	42	50	64	80	100
向	E	10	14	16	16	16	24	24
	G	40	50	62	71	84	110	135
	Н	35	45	56	65	78	100	125
軸	L	23.9	29	32.5	38.2	43.4	50.4	60.2
軸方向	М	20	23	25.5	29	33	37	43
回	N	1.6	1.6	2	2	2.6	3.2	3.2

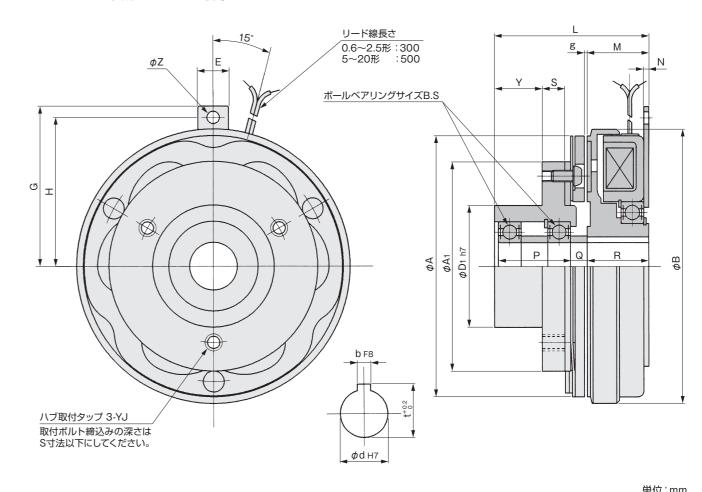
							単	位:mm
丑	型 式	NC-0.3	NC-0.6T	NC-1.2T	NC-2.5T	NC-5T	NC-10T	NC-20T
	Р	-	2	2	3	3	4	5
軸	Q	3.9	6	7	9.2	10.4	13.4	17.2
方	R	20	23	25.5	29	33	37	43
向	g	0.2 +0.1	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.2 +0.1	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.2 +0.15	0.3 <sup>+0.15</sup> <sub>0</sub>	0.4 0 0
	Х	5.1	3	4.7	5.4	7.1	9.6	14.2
Ηπ	ピッチ円直径	42	46	60	76	95	120	158
取付	PJ ボルト	M3×6	M3×6	M4×8	M5×10	M6×12	M8×16	M10×22
	Z	4.5	4.5	5.5	6.5	6.5	8.5	8.5
±+	d	10	12	15	20	25	30	40
軸穴	b	3	4	5	5	7	7	10
	t	11.5	13.5	17	22	28	33	43.5

# 板ばね式通し軸形クラッチ

# NC-0.6H 1.2H 2.5H 5H 10H 20H

型	式	NC-0.6H	NC-1.2H	NC-2.5H	NC-5H	NC-10H	NC-20H
静摩擦トルク	' Nm	6	12	25	50	100	200
定格電圧	DC-V	24	24	24	24	24	24
消費電力	W(at75℃)	8	11	17	25	33	42
質 量	kg	0.72	1.3	2.3	4.1	8.0	16

- (注) 1. 通し軸ハブに内蔵された外側の玉軸受けは、軸に"止メ輪"を設けて軸方向の固定をしてください。 2. 通し軸ハブに内蔵された玉軸受けは、両側非接触シール形を使用しております。 3. NC-2.5H形以下にはアダプタは使用しておりません。



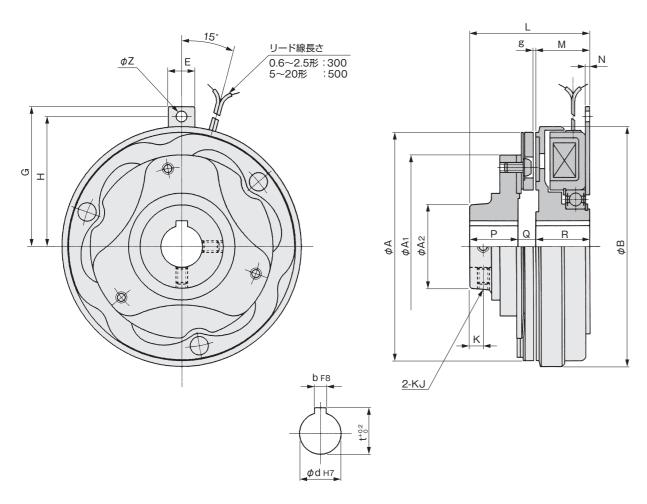
컨	ը 式	NC-0.6H	NC-1.2H	NC-2.5H	NC-5H	NC-10H	NC-20H
	Α	70	88	110	137	172	218
	A <sub>1</sub>	58	72	90	110	140	180
径	В	74	92.5	116	144	180	228
方	D <sub>1</sub>	38	45	55	64	75	100
向	Е	14	16	16	16	24	24
1-3	G	50	62	71	84	110	135
	Н	45	56	65	78	100	125
	L	47.9	53.2	63.9	80.4	99.4	128.2
軸	М	23	25.5	29	33	37	43
方	N	1.6	2	2	2.6	3.2	3.2
向	Р	20.5	22	28	38	52	70

2.9 | 4.2 | 5.9 | 7.4 | 8.4 | 12.2

							=	⊨lπ · IIIIII
五	ij	式	NC-0.6H	NC-1.2H	NC-2.5H	NC-5H	NC-10H	NC-20H
Δ.		R	23	25.5	29	33	37	43
軸方		S	7.9	8.2	10.7	12	14	18
向	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		13	14.5	18	25	35	50
		g	0.2 +0.1	0.2 +0.1	0.2 +0.1	0.2 +0.15	0.3 +0.15	$0.4^{+0.2}_{0}$
Ha .	V/ I	ピッチ円 直径	46	60	70	80	105	135
取付	YJ	タップ	МЗ	M4	M5	M8	M10	M12
ניו		Z	4.5	5.5	6.5	6.5	8.5	8.5
		d	12	15	20	25	30	40
軸		b	4	5	5	7	7	10
穴		t	13.5	17	22	28	33	43.5
		B.S	6001	6002	6004	6005	6006	6208

型	式	NC-0.6C	NC-1.2C	NC-2.5C	NC-5C	NC-10C	NC-20C
静摩擦トルク	Nm	6	12	25	50	100	200
定格電圧	DC-V	24	24	24	24	24	24
消費電力	W(at75℃)	8	11	17	25	33	42
質 量	kg	0.66	1.2	2.2	3.8	7.3	14.3

(注) NC-2.5C形以下にはアダプタは使用しておりません。



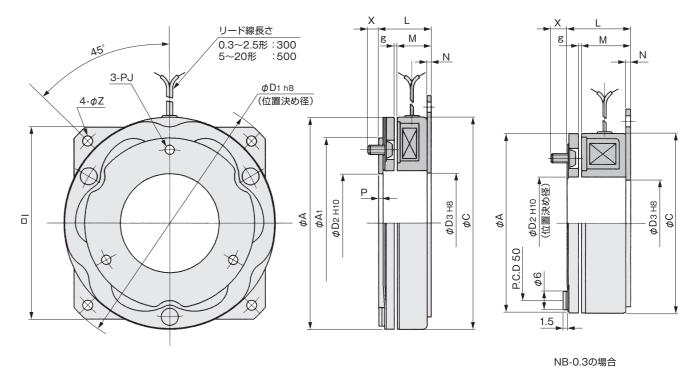
<u> </u>	型式	NC-0.6C	NC-1.2C	NC-2.5C	NC-5C	NC-10C	NC-20C
	Α	70	88	110	137	172	218
	A <sub>1</sub>	56	72	90	110	140	180
径	A <sub>2</sub>	28	31	40	50	65	80
方	В	74	92.5	116	144	180	228
向	Е	14	16	16	16	24	24
	G	50	62	71	84	110	135
	Н	45	56	65	78	100	125
軸	L	42.7	51.5	60.9	71.4	87.4	107.2
軸方向	М	23	25.5	29	33	37	43
回	N	1.6	2	2	2.6	3.2	3.2

						È	単位∶mm
型	型式	NC-0.6C	NC-1.2C	NC-2.5C	NC-5C	NC-10C	NC-20C
+1	Р	13	19	24	29	38	50
軸方向	Q	6.7	7	7.9	9.4	12.4	14.2
向	R	23	25.5	29	33	37	43
	g	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.2 +0.1	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.2 <sup>+0.15</sup>	0.3 <sup>+0.15</sup> <sub>0</sub>	0.4 0 0
Ho	K	5	6	6	8	10	15
取付	KJ	M4	M5	M5	M6	M8	M8
1 3	Z	4.5	5.5	6.5	6.5	8.5	8.5
軸	d	12	15	20	25	30	40
穴	b	4	5	5	7	7	10
	t	13.5	17	22	28	33	43.5

# 板ばね式ハブ無しブレーキ

NB-0.3 0.6T 1.2T 2.5T 5T 10T 20T

型	式	NB-0.3	NB-0.6T	NB-1.2T	NB-2.5T	NB-5T	NB-10T	NB-20T
静摩擦トルク	Nm	3	6	12	25	50	100	200
定格電圧	DC-V	24	24	24	24	24	24	24
消費電力	W(at75℃)	5	8	11	17	22	27	31
質 量	kg	0.16	0.36	0.65	1.1	1.9	3.4	6.8



五	型 式	NB-0.3	NB-0.6T	NB-1.2T	NB-2.5T	NB-5T	NB-10T	NB-20T
	Α	58	70	88	110	137	172	218
/27	A <sub>1</sub>	_	57.2	72	90	110	140	180
径	С	58.2	70	88	110	137	172	218
方	D <sub>1</sub>	74	90	110	135	165	210	265
向	D <sub>2</sub>	29	34	42	50	64	80	100
	Dз	28	35	45	52	65	80	100
	1	54	66	84	100	124	160	200

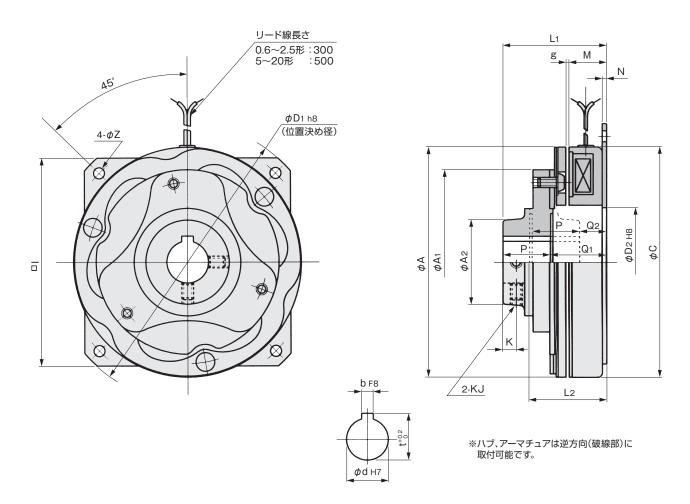
								単	位:mm
7	텥	式	NB-0.3	NB-0.6T	NB-1.2T	NB-2.5T	NB-5T	NB-10T	NB-20T
		L	19.9	23	27	30.2	33.4	38.4	46.2
曲		М	16	17	20	21	23	25	29
5		N	1.6	1.6	2	2	2.6	3	3
-		Р	-	2	2	3	3	4	5
勻		g	$0.2^{+0.1}_{0}$	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.2 <sup>+0.1</sup>	$0.2^{+0.1}_{0}$	0.2 +0.15	0.3 +0.15	$0.4^{+0.2}_{0}$
		Χ	5.1	3	4.7	5.4	7.1	9.6	14.2
		ピッチ円 直径	42	46	60	76	95	120	158
又	PJ	ボルト	M3×6	M3×6	M4×8	M5×10	M6×12	M8×16	M10×22
4	7	P.C.D	66	80	98	122	150	190	240
	Z	穴 径	3.5	4.5	5.5	6.5	6.5	8.5	11

# 板ばね式ハブ外側取付形ブレーキ

NB-0.6C 1.2C 2.5C 5C 10C 20C

型	式	NB-0.6C	NB-1.2C	NB-2.5C	NB-5C	NB-10C	NB-20C
静摩擦トルク	Nm ל	6	12	25	50	100	200
定格電圧	DC-V	24	24	24	24	24	24
消費電力	W(at75℃)	8	11	17	22	27	31
質 量	kg	0.46	0.84	1.5	2.7	5.1	10

(注) NB-2.5C形以下にはアダプタは使用しておりません。



24	<del></del>	٠	m	m
<b>#</b> 1	١/		Ш	m

<u> </u>	型式	NB-0.6C	NB-1.2C	NB-2.5C	NB-5C	NB-10C	NB-20C
径	А	70	88	110	137	172	218
	<b>A</b> 1	56	72	90	110	140	180
	<b>A</b> 2	28	31	40	50	65	80
方	С	70	88	110	137	172	218
向	D <sub>1</sub>	90	110	135	165	210	265
	D <sub>2</sub>	35	45	52	65	80	100
	1	66	84	100	124	160	200
軸方向	L <sub>1</sub>	36.7	46	52.9	61.4	75.4	93.2
	L <sub>2</sub>	29.2	34.9	39.5	45.4	55.4	67.2
	М	17	20	21	23	25	29
	N	1.6	2	2	2.6	3	3

互	텔	式	NB-0.6C	NB-1.2C	NB-2.5C	NB-5C	NB-10C	NB-20C
軸方向		Р	13	19	24	29	38	50
		Q <sub>1</sub>	23.7	27	28.9	32.4	37.4	43.2
		Q2	13.1	13.2	12.9	15.4	15.4	17.2
		g	$0.2^{+0.1}_{0}$	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.2 <sup>+0.1</sup>	0.2 <sup>+0.15</sup>	0.3 <sup>+0.15</sup>	0.4 +0.2
取付		K	5	6	6	8	10	15
		KJ	M4	M5	M5	M6	M8	M8
	7	ピッチ円 直径	80	98	122	150	190	240
	Z	穴 径	4.5	5.5	6.5	6.5	8.5	11
軸穴		d	12	15	20	25	30	40
		b	4	5	5	7	7	10
		t	13.5	17	22	28	33	43.5